

子育てのしやすい町を目指し 学校給食費の実質無償化へ

平成30年度各会計予算

(単位：千円・%)

区分	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	増減額 (A-B=C)	対前年度 (C/B)	
一般会計	7,074,182	6,669,280	404,902	6.1	
学校給食センター事業特別会計	163,947	165,040	△ 1,093	△ 0.7	
国民健康保険事業特別会計	2,058,896	2,416,623	△ 357,727	△ 14.8	
農業集落排水事業特別会計	128,958	127,315	1,643	1.3	
介護保険事業特別会計	1,277,431	1,435,127	△ 157,696	△ 11.0	
後期高齢者医療特別会計	200,154	179,207	20,947	11.7	
多古中央病院事業会計	収益的収入	2,396,151	2,406,503	△ 10,352	△ 0.4
	収益的支出	2,396,151	2,406,503	△ 10,352	△ 0.4
水道事業会計	収益的収入	345,769	339,927	5,842	1.7
	収益的支出	346,689	391,798	△ 45,109	△ 11.5

大規模公共事業で70億超え

平成30年第1回定例会を2月27日から3月9日までの11日間の会期で開催し、一般会計ほか7件の新年度予算のほか、条例制定等10件、補正予算6件の審議を行い、全て原案どおり可決しました。また、一般質問には2議員が登壇し、陳情2件については継続審査としました。

新年度の一般会計予算の総額は70億7418万2千円で、前年度より4億490万2千円(前年度当初比6.1%)の増となりました。歳入では、町税が7342万円、余り増の20億4261万5千円、国庫支出金が町民体育館の建設に伴う社会資本整備総合交付金の増額等により1億5491万円、増の8億2147万9千円、町債は臨時財政対策債の減額等により1730万円減の6億10万円の予算となりました。

歳出では、例年の経常的な予算に加え主要事業として、病児・病後児保育施設整備事業334万4千円、町道南玉造線道路改良事業9134万7千円、学校給食費助成事業4235万4千円のほか、町民体育館建設事業8億4144万8千円などの予算計上となりました。

このほか、国民健康保険事業

主なものとして……

小学校空調設備設置事業

第一小を除く小学校の空調設備工事

29年度当初予算 886万円 → 30年度予算 1億5,835万円

町民体育館建設事業

町民体育館の建設、整備等

29年度当初予算 5億1,368万円 → 30年度予算 8億4,145万円

や介護保険事業などの5特別会計予算と国保多古中央病院事業及び水道事業の2公営企業会計予算を合わせた全会計の予算総額は136億4640万8千円となりました。

大幅増額の理由
来年度予算が大幅増となり70億円を超えたのは、大規模事業の実施によるものです。

子育て重点施策

新年度予算については議員全員で構成する予算審査特別委員会を設置し、詳細な審査を行いました。(6～8頁に掲載)

- 病児・病後児保育施設整備事業
 - 子ども医療扶助
 - 及び高校生等医療扶助事業
 - 学校給食費助成事業
- また、子ども・子育てに関するニーズを把握するためのアンケートの実施など、子育て関連の事業の充実が見られます。

(そのほか注目の事業については次4～5頁に掲載)



子どもたちにおいしく、楽しい給食を(中村小学校)